

禁煙推進学術ネットワーク  
委員長 藤原 久義 様

謹啓

平素より弊社の業務に関しまして、格別のご高配を賜りまして誠にありがとうございます。弊社宛に頂きました「JR北海道 北斗星の寝台車の禁煙化とホームを含む駅構内全面禁煙化の再度の要望書」につきまして、ご回答申し上げます。

弊社では、駅・列車をご利用されるお客様につきまして、喫煙及び非喫煙の双方のお客様が快適にご利用いただくことを基本としながら受動喫煙の防止に取り組んでいるところです。

寝台車の全面禁煙化につきましては、個室化が進んでいることから全面禁煙とはいたしておりませんが、受動喫煙防止の観点から、引き続き相互直通する会社間で検討してまいります。

また、駅ホームの全面禁煙化及び駅喫煙室の廃止につきまして、ホーム上の灰皿につきましては、お客様の通行が最も少ないホーム端付近に設置するなどしております。今年度は、お客様の声を受け、札幌圏の数駅につきまして、さらにお客様動線から離れた場所への移設を行いました。

駅構内においては、お客様のご利用の多い一部の駅に排煙機能付きの喫煙所を設置し、それ以外の屋内スペースはすべて禁煙としております。

弊社では、今後ともお客様から頂きますお声、お客様のご利用状況、世の中の動向等を踏まえ、引き続き、受動喫煙の防止に努めてまいりますので、何卒、ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

謹白

平成23年9月6日

北海道旅客鉄道株式会社  
鉄道事業本部 CS推進部  
お客様サービス室長

